

11月30日

五十萬の拜觀者

慎まじやかな單獨拜謁の夫人 第二日の沿道雜觀

○行啓を避へ奉つた福岡市は市の
 肥後素より批敵知友の泊り込み
 の拜觀者を初め九州各地からの
 拜觀者は數十萬に達し隨處拜觀
 者廿萬と注せられて居るが福岡
 市の大立門博多駅の十九日の乗
 客は五千餘人で降車は八千九百
 名に達したが夫れに途中下車が
 約二千餘名を加へると一萬以上は
 達する其他乗客を避けて箱崎吉
 塚下等の乗降客又多數を數へ

○一福岡、博多兩電車は毎車
 生りの姿であつたが十九日の福
 博電車の乗客は無慮十萬千五百
 名にて博多電車は四萬七千を數
 へ其他福岡市内の自動車は悉
 く總出にて例も一發残らず拜觀
 人が占領した
 ○春雷の轟きに明けた行啓第二日
 は西北の風術強かつたが晴然相
 半した福岡縣廳庭園の松は洗ひ

○行啓の内五組の大柵は立花宗
 清められて粟の色濃く正門から
 大立門に至る一帶の白砂の埃も
 船まる八時半から一級の出入を
 禁じて行啓を御待申し上げ觀
 拜觀者金子殿外廿七名と列立
 拜觀者經三百名が二列になる文
 官其他の黒服と武官のカーキ色
 が雜居する隨處參事會室には
 安河内知事夫人ユミ子を始め森
 部少將夫人キヨ子武谷監獄夫
 人ナヨ子日黒野教授夫人ウネ
 子五條男爵夫人豊子白水陸軍中
 將夫人百代子が自然紋付の禮装
 で控へる

○行啓の警備の態度がなか
 り、一寸電車通過の注意に
 も「また電車が来ましたよ」とい
 う聲が聞かれると大急ぎだから退いて
 下さい」と南無の通過を避る
 る警備さんが拜觀者前を二
 巡して「赤い自動車は二番目が
 臨んですよ」と断られて廻る萬事
 が此の調子で時代の推移と云ふ
 事が今更感せられて有り難い

○行啓の警備の態度がなか
 り、一寸電車通過の注意に
 も「また電車が来ましたよ」とい
 う聲が聞かれると大急ぎだから退いて
 下さい」と南無の通過を避る
 る警備さんが拜觀者前を二
 巡して「赤い自動車は二番目が
 臨んですよ」と断られて廻る萬事
 が此の調子で時代の推移と云ふ
 事が今更感せられて有り難い